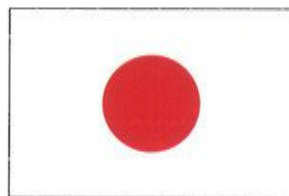
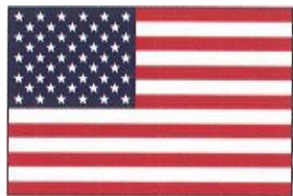


久喜市・ローズバーグ協会だより

発行 久喜市・ローズバーグ協会
発行日 2018年5月1日



10月27日 久喜市役所表敬訪問 会議室にて



8月2日 中学生国際親善交流派遣団帰国の日 ローズバーグ高校校庭にて

第21回親善訪問団歓迎会

平澤 香

10月21日労働会館(あやめ会館)に、113名の関係者が集い、歓迎会が行われました。久喜市・ローズバーク協会の新井英之会長の歓迎の挨拶に続き、来賓の田中暄二久喜市長は、両市民の30年に渡る友好関係の歴史に触れるとともに、訪問団が滞在中に日本の伝統文化への理解をさらに深めて欲しいと述べられました。続いて、ローズバーク・シスター・シティーのジャネット・ジョンストン訪問団長は、田中市長を始めとした協会の方々がこの事業を継続させてきたことへの謝意と、今後さらに発展していきたいとの願望を述べられました。念願の初来日となったローズバーク市のラリー・リッチ市長からは、2つの市の友好関係の継続と、この姉妹都市交流プログラムを、年々強く深いものにしていきたいとの提案があり、これに参加者は、万雷の拍手で応えました。菖蒲下町若連による夏祭りのお囃子の披露や、随所で歓談の輪が広がるなど、和やかな雰囲気の中で進行し、お開きとなりました。



ラリー・リッチ
ローズバーク市長

久喜市役所表敬訪問

鈴木一美

10月27日、大会議室にて市長さんの温かい歓迎のご挨拶を受けた後、議場見学、一階に設けてある親善交流展示コーナーを見学し、有意義な時間を過ごしました。

ローズバーク市の市長ラリー・リッチさんの初来訪により、双方の信頼関係がより深まったことを訪問団の皆さんも私たちも大変嬉しく思いました。

久喜市内見学

鈴木一美

● 菖蒲小学校訪問

初めて菖蒲小学校を訪問させていただきました。各担任の先生方は、それぞれ趣向をこらした授業を公開してくださいました。訪問団の中には教師の経験がある方もいたので、皆さん大変興味深く授業に参加していました。



生徒からの質問を受けている
ジャネット・デビット・ジョン
ストン夫妻

初めのうちは、少し恥ずかしがっていた生徒たちもすぐに打ち解けて、和やかな楽しい時間を過ごすことができました。

● 長龍寺幼稚園訪問

園児たちによる太鼓演奏やパラバルーン、また英語学習の見学など、訪問団の皆さんはその一つ一つに感動し、無邪気で可愛い園児たちと終始笑顔で接していました。

● 本多静六記念館見学

日本初の林学博士であり、「公園の父」と称される造園家、本多静六の記念館を訪れました。訪問団の皆さんは、担当者の説明に耳を傾けながら、展示してある貴重な資料や公園の模型、写真などを熱心に見学されていました。

● 久喜消防署訪問

今回、訪問団の一員として、ローズバーク消防団長グレッグ・ティムさんがいらっしゃいました。署内の見学を楽しみになさっていて、特に梯子車の試乗には興味を持っていただいたようです。指令センター見学、放水体験等、皆さん大変満足されたようでした。



梯子車の試乗

文化体験

大庭志穂

● そば打ち体験

10月27日、栗橋コミュニティセンターへ向うバスの中で「今日の昼食は自分で打ったそばを食べます」そんなアナウンスが流れると、訪問団の皆さんはとても盛り上がっていました。ホストファミリーが用意してくれたエプロンを身につけ、そば名人の先生方と一緒に、粉の計量から始め、耳たぶをさわりながらこね加減をきめ、薄く伸ばし細く切る事までを感心したりびっくりしたり、拍手をしながら交代で体験していました。最後に自分の打ったそばと先生の打ったそばを目の当たりにして、苦笑しながら「おいしい」と音を立てながら日本のそばを上手に堪能しておりました。

県外旅行

渋谷和生

県外旅行出発の朝は、何と、季節外れの台風が関東を通過、丁度出発時間にピークを迎えるということになってしまいました。車内での朝食を調達できず、急遽ホストの皆様にご用意をお願いし、出発時間も遅らせました。皆様、ご協力有難うございました。

今回のメインは温泉ということで、日本三名泉の一つ草津温泉と、本多静六博士ゆかりの地湯田中温泉に宿をとりましたが、白根山は通行止めで迂回し、海外ではスノーモンキーとして有名な野猿公苑も土砂崩れのため諦めざるをえませんでした。しかしそれでも、かやぶきの郷での餅つき、高橋まゆみ人形館見学、草津温泉街散策、戸隠の美しい紅葉のなかでの忍者屋敷体験と中社参拝は、時間オーバーするほど楽しむことができました。

そして今回特に、久喜市長が草津温泉での一泊を共にされ、ローズバーク市長との親交を深めておられたご様子に、これからの両市交流の明るい未来を見る思いがいたしました。



かやぶきの郷 もちつき体験

ローズバーク訪問団を受入れて

●ローズバークのお客様をお迎えして

新井宏幸



ラリー・アルファ・リッチ夫妻と
私の家族

以前、中学生を二名、引率のご夫婦をお迎えした経験はありましたが、今回初めて成人交流に参加させて頂きました。長い交流の歴史の中で、初めてローズバーク市長が久喜市を訪問されるとのこと、それも誰も満足に英語が話せない我が家に。思わぬ大役に緊張していました。ところが市長のラリーさん、奥様のアルファさん、お二人とも大変フレンドリーで我が家の心配は杞憂に終わり、楽しい時間を過ごすことが出来ました。そして一番お二人と仲良くなったのは、全く英語を話せない母親でした。世話好きのおばちゃんには文化の違いも言葉の壁も関係なく、交流に大切なのは相手に喜んでもらいたいという気持ちなのだということ強く実感させられる十日間となりました。

●初めてのホストファミリーを受け入れて

小島比ろ子

初めての体験で不安と期待でハラハラドキドキ。精一杯心でもてなそうと決心しました。いざご夫婦を迎えてからは、毎日が新鮮、有意義の日々の連続、あっという間に時が流れました。一日目のフリータイムは、私の息子家族も加わり浅草の浅草寺でお参り、二日目は、日光東照宮、あいにく台風のため雨模様でしたが、日本の文化や歴史に興味を示され和気あいあいのなか、満喫していただきました。人のつながりが希薄になってる昨今、この度の体験を通じて、心の大切さを痛感、少しでもローズバークの主旨に貢献できたら幸いです。

●Take your time

岡野悦子

お客様をお迎えして「Take your time」「急がなくていいよ。」と相手のペースに合わせる事を学びました。川越の喜多院日本庭園、五百羅漢、蔵造りの街並みを見るキャサリンは、本当に日本を愛していると感じました。翌日は、北斎美術館を2時間たっぷり案内しました。オーガニックかえもんでゆっくりランチ。家ご飯は、堀り炬燵でおでん。大根と結びこんにゃくがお気に入り。子供達夫婦がエスコートしてくれた食事会はあつという間でした。お陰でみんなの協力も手伝って、無事お客様をローズバークで待つご主人ケビンに送り出す事ができました。協会の皆様に感謝と益々のご活躍をお祈りいたします。



キャサリン・エリッサーさんと
菖蒲総合支所にて

2017年 中学生国際親善交流(派遣) 7月24日(月)～8月3日(木)

貴重な財産

久喜市立鷺宮中学校 校長 模島良治

今回団長(引率責任者)として本事業に参加させていただき、無事に連れて帰って帰って来ることを念頭に職務を遂行しました。おかげ様で、生徒たちは実に伸び伸びと全日程を全うし、一人の事故者、けが人、病人を出さずに帰国できたのは何よりでした。派遣生徒たちが得たものは一言では言い尽くせないほど大きなものであったかと思えます。ホームステイを通じての家族の大切さを実感したこと、英語が通じたときの喜びと自分の英語力のなさを痛感しさらに勉強したくなったこと、そして言葉の壁を越えた友情など、どれもが今後の人生を豊かにする上での貴重な財産になったことと思えます。



ラリー・リッチローズバーグ市長と模島良治団長

今回の派遣に際し、田中市長様を始め、市民部自治振興課、市議会、教育委員会、市内小中学校、そしてローズバーグ協会の皆様方に大変お世話になりました。心より感謝申し上げますとともに、本事業のますますの充実・発展をご期待申し上げます。

大きく成長できた11日間

久喜市立栗橋東中学校 篠崎 さやか

私は正直、自分の英語のレベルでホストファミリーと上手くコミュニケーションをとることができるか不安でした。

しかし、ローズバーグ市の中学生やホストファミリーと接するうちに、少しずつ自分の気持ちを「表情」や「ジェスチャー」を使って伝えられるようになりました。英語を上手に話すことができなくても“伝えよう”とする気持ちがあれば思いを伝えられるということを学びました。



クッキー作り 左から2人目 篠崎さん

ホストファミリーの方は、日本のことをよく知っていて私のためにお抹茶をたててくれたりと親切にしてくれました。また、一緒にピザを作ったりピーチパイの作り方を教えてくれたりと、とても楽しくかけがえのない時間を過ごすことができました。

私にとって、今回のホームステイは、大きく成長できた11日間でした。もっとたくさん英語を勉強して、またローズバーグ市を訪れたいです。

初めての外国で

久喜市立久喜東中学校 小沼 聖司

僕はこの国際交流が初めての外国でした。初めは英語がちゃんと話せるか、トラブルを起こさないか、などの不安でいっぱいでしたがそのようなことはなく、アメリカの人々の心の広さを感じることができました。料理もすごくおいしく、個人的にホームステイ先のお父さんが狩でとった鹿肉がおいしかったのを覚えています。あと日曜日に家族と湖に行き、ボートに乗ったのが一番楽しかったです。ボートの後に浮輪をつけて走るのすごくスリルがありました。



ホストファミリーと小沼くん

今回のホームステイで、僕はとても良い経験をすることができました。友達もたくさんできたとし、本当の英語を聴くことができました。

僕は、この経験を生かし自分の将来へ生かしていけたらいいなと思います。

会 員 募 集



あなたも国際交流を体験してみませんか。
異文化の国の方と気兼ねなく友だちになれる良い機会です。

2018年 友好親善訪問団(派遣)

訪問日時

平成30年6月7日(木)～6月16日(土)

連絡先

久喜市・ローズバーグ協会事務局 新井良江

電話 0480-85-1859

FAX 0480-85-1859

編集責任者 / 小山 泰子 今村 暢子